

全ての人の人権が尊重される社会を実現するために、人権に関する学習講座とフィールドワークを開催します。

【会場】 江東区役所7階 71・72会議室（江東区東陽4-11-28）【第1回・第2回】

多文化共生センター東京（荒川区荒川3丁目74-6 メゾン荒川Ⅱ201号室）【第3回】

※ 新型コロナウイルス感染症の拡大状況等により、延期または中止となる場合があります。

第1回 平和の祭典としてのオリンピック

～オリンピック・パラリンピック休戦とは何か～

【日時】 6月13日（月） 午後6時30分～8時00分

【講師】 長田 渚左さん（日本スポーツ学会 代表理事）

東京都杉並区生まれ。

桐朋学園大学演劇専攻科卒業後、海外リポーターを経てスポーツキャスター&ライターとして活躍。『北島康介プロジェクト』『こんな凄い奴がいた』太地喜和子の生涯を描いた『欲望という名の女優』ベラ・チャスラフスカと日本人の友情を描いた『桜色の魂ーチャスラフスカはなぜ日本人を50年も愛したのか』等。現在、総合スポーツ無料誌スポーツゴジラ編集長、日本スポーツ学会代表理事、NPO法人スポーツネットワークジャパン理事長。



第2回 ハンセン病問題から学ぶこと

【日時】 6月24日（金） 午後6時30分～8時00分

【講師】 大高 俊一郎さん
（国立ハンセン病資料館 事業部社会啓発課長）
（学芸員）

東京都公文書館、国立公文書館などで勤務したのち、2013年から国立ハンセン病資料館に勤務。2019年から事業部社会啓発課長。

主に館外での講演活動を担当し、全国各地の学校、生涯学習施設、自治体などでハンセン病問題についての講演を行っている。



第3回 外国にルーツを持つ子どもたちの教育と多文化共生センター東京の活動について

【日時】 6月28日（火） 午後3時00分～5時00分

【フィールドワーク】たぶんかフリースクールの見学・活動の説明

【会場】 特定非営利活動法人 多文化共生センター東京
（荒川区荒川3丁目74-6 メゾン荒川Ⅱ201号室）

2001年から外国にルーツを持つ子どもたちの教育支援の活動を実施しているNPO。学ぶ場のない年齢超過の子どもたちのための「たぶんかフリースクール」（荒川校、杉並校）の運営、多言語による情報提供、行政との協働による中学生日本語初期指導教室、ボランティアによる学習支援など、外国にルーツを持つ子どもたちが置かれている厳しい状況を改善するための活動を行なっている。

